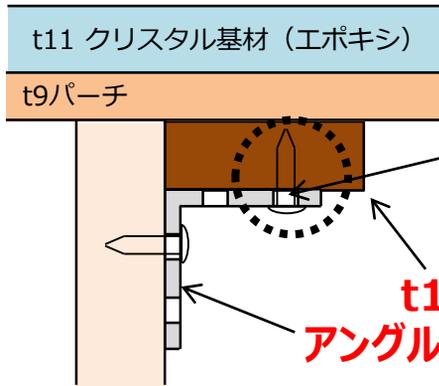


ザ・クラッソ クリスタルカウンター固定方法変更の お知らせ

以下①～③をご確認ください

①アングル移動、t15合板の接着が不要となりました

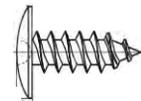
変更前



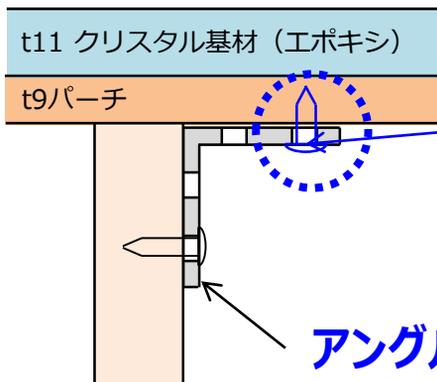
JIS1種

トラスタッピングねじ
ねじ長さ : 14mm
ねじ径 : 4mm

t15合板 (現場接着)
アングル (現場移動)



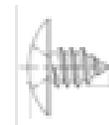
変更後



JIS4種

トラスタッピングねじ
ねじ長さ : 8mm
ねじ径 : 4.5mm

アングル (移動不要)

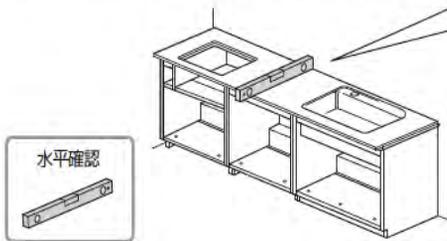


②傾斜を調整した際に使用するアングルを追加しました

④ カウンター上面の確認と調整

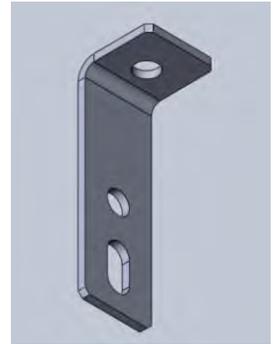
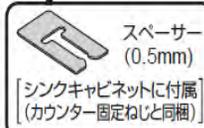
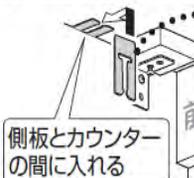
①カウンター面の水平度を確認する

※フロアキャビネットは②で水平・垂直に設置済み



●傾斜が2mmより大きい場合
固定ねじをゆるめてキャビネット側板とカウンターの間にスペーサーを入れて調整する

例：前面（手前側）が低い場合



専用アングル



①ネジのみ、着脱（現行同様）
スペーサーを入れるために、設置場所の固定ネジを取り外す



②専用ネジを仮止め
同梱アングルを元アングルの隣に「専用ネジ」で仮固定
長穴部分でスライドが可能



「専用ネジ」は狭い場所でも取り付け可能（ネジ頭に六角を追加）



③スペーサー設置 隙間発生
カウンターを浮かせて、スペーサーを差し込み水平調整



④アングルをスライド
⑤本固定
隙間無し



⑥カウンター固定
⑦追い打ち
カウンターを固定後、スレ防止のため、追い打ちを行う



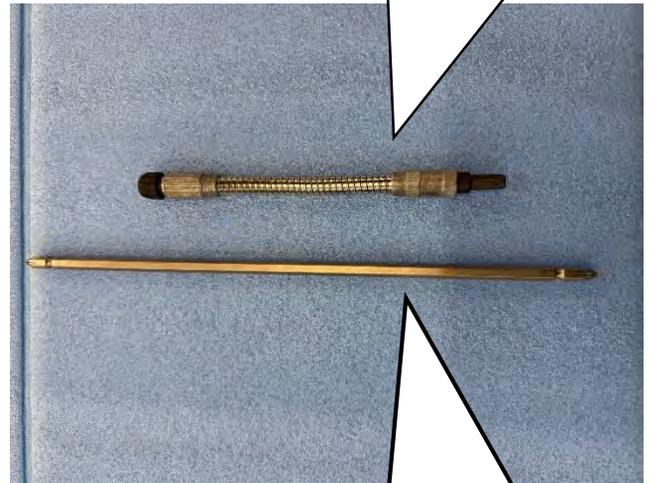
TEN クラフトマンニュース 第76号

③カウンター固定ねじが斜めにならないよう
ご注意ください

※ねじの締付力低下の原因となります



フレキシブルビット



ロングビット

ロングビットやフレキシブルビットを活用し、
ねじが斜めにならないようご配慮ください。

発行：TOTO（株） T E N事務局

